

ひるば

敷居の低い癒しの場としての病院をめざして

発行 地域連携室

〒651-2403

神戸市西区岩岡町西脇838番地

TEL 078-967-1202(代表)

FAX 078-967-3626

URL <http://www.tohokai.jp/>

Email office@tohokai.jp

2023年
7月号
第168号



「まちで暮らす」「まちで働く」自分らしい生活を送る ～ 就労支援の事業所紹介②～

Amu(あむ)は令和5年4月にオープンしたばかりの、就労継続支援B型事業所です。一緒に楽しく働いてくれる利用者さんを募集中です!



Amuはまちのなかで暮らす障がいをお持ちの方が、働くことの楽しさをみつけ、やりがいを感じられることを大切にしています。さらには人と人、人と地域がつながり、編み合わさることで、ひとり一人が自分らしく色鮮やかな生活を送っていただけることを目指しています。

病院横のレストランの運営に加え、まちの中でのカフェの運営も行っています。

仕事の内容として、お菓子作り・袋詰め・盛り付け・コーヒーなどの飲み物の用意・接客・店内用デコレーション作成、スタンプ押し、割りばしの袋入れ、洗濯、消毒作業、清掃、洗い物、自主作品作りと多くの仕事を用意しており、どなたでも気軽に仕事ができるよう工夫しています。

レストランでは美味しいランチ、カフェでは美味しいお菓子やコーヒーを用意しています。ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。



就労継続支援B型事業所 Amu

〒651-2414

神戸市西区大沢1丁目6-7

シャルマン岩岡1-A

電話番号 (078) 939-6020



＊ 院内バザーを開催しました！ ＊

昨年に引き続き院内バザーを実施しました。病院内外の関係者の皆様にはたくさんの物品の提供やご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

病棟の患者さんと「そなんいらん！」「それ買うわ！」など普段なかなかできない交流ができました。スタッフとしても、とても元気をもらえる日になりました。

恒例のたこ焼きは、院内スタッフみんなで心を込めて一生懸命焼きました。新入職スタッフや他部署間でわいわい言いながらひたすら焼き続けましたが、こういった交流も本当に久しぶりでした。

「昔はこんな事もしててね…」など話す自分に年を重ねたことを実感しつつ、関西青少年サナトリウム伝統の味をこれからも後世に引き継いでいかないといけないなぁと思いました。

以前はたくさんの模擬店などを中庭で行っていました。患者さんに楽しんでもらいたい！と実施していましたが、コロナ以降レクをはじめ病院での行事が大幅に減少し、我慢を強いる事が多かった中、こうして細やかではありながらも催しができたことにほっとしています。今後もこうした活動が戻り、患者さん、職員共々たくさんの笑顔が広がりますように。

(デイケア看護師 伊藤寿)



夏本番も迫っていますが、お身体の調子はいかがでしょう。夏を乗り切るために今回は熱中症についてお話したいと思います。

厚生労働省の集計によると、平成 25 年 6 月～ 9 月に医療機関を受診し熱中症関連の診断を受けた人数は 407,948 人で、熱中症患者のおよそ半数は 65 歳以上の高齢者になるそうです。高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに対するからだの調整機能も低下しているので、注意が必要です。また子どもも体温の調整能力がまだ十分に発達していないので気を配る必要があります。

熱中症を予防するためには、暑さを避けることと、こまめに水分を補給することが大切です。暑さを避ける方法として、①扇風機やエアコンで温度をこまめに調整、②遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用、③外出時には日傘や帽子を着用（『熱中症警戒アラート』発表時には外出をなるべく控えましょう）、④天気の良い日は日陰の利用、こまめな休憩、⑤吸湿性・速乾性・通気性のよい衣類を着用、⑥保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす、などがあります。そして、室内でも外出時でも、のどの渇きを感じていなくてもこまめに水分・塩分などを補給しましょう。

熱中症の症状には、めまい、立ちくらみ、大量の発汗、生あくび、筋肉痛、筋肉のこむら返りなどがあり、症状がすすむと、頭痛、嘔吐、虚脱感、倦怠感、集中力・判断力低下などを引き起こします。熱中症が疑われたら、①エアコンが効いている室内や風通しのよい日陰など涼しい場所へ避難する、②衣服をゆるめ、からだを冷やす、③水分・塩分、経口補水液などを補給する、ようにしましょう。

厚生労働省のホームページに熱中症予防のための分かりやすいリーフレットや資料がありますので、ぜひご活用下さい。

みなさんで力をあわせて
熱中症に打ち勝ちましょう。

医局 大崎 活貴



お医者さんを紹介します



ふじもと ひかり
藤本 光先生

出身：神戸市

趣味：キャンプを始めようと道具はそろえたのですが、まだ行けていません…。



仕事をしていてどんなところにやりがいを感じますか？

長期入院の方が多く、社会に戻っていきける姿を見れることや、人生の長い時間にかかわれることが面白く、やりがいを感じます。

精神科を選んだ理由

学生時から精神科にしようと思っていました。小児科の実習で、精神的な部分にかかわれたらと思ったのがきっかけです。

みなさんに一言どうぞ

一生懸命頑張っていきますのでよろしくお願います。

外来担当医のご案内

外来再診担当医 受付時間 8:50 ~ 15:00

診察時間	月	火	水	木	金	土
午前診 9:15~12:00	狩場 9:40~	鬼頭	内藤	瀬川	佐伯	当番医
午後診 13:00~16:50	大崎	西村	岡本	瀬川14:00~15:00 吉田	頼 橋本	—

初診外来・入院 担当医 曜日別に下記の常勤医師を中心に、上記の外来再診担当医以外の医師が診察します（順不同）

月	火	水	木	金	土
堀本	藤本	橋本	塚本	河村	当番医①
橋本	吉田	塚本	藤本	大崎	当番医②
岡本	内藤	大崎	狩場	堀本	当番医③
塚本	堀本	藤本	佐伯	狩場	
吉田	頼	頼	橋本	岡本	

専門外来担当医のご案内

- ☆ < 児童思春期外来 > 毎週月曜午後 **完全予約制** (担当：内藤医師)
- ☆ < 発達障害専門外来 > 第3金曜午後（月1回） **完全予約制** (担当：上月医師)
- ☆ < 高齢者外来 > 毎週火曜午後 **完全予約制** (担当：阪井医師)

編集後記

春の終わりに種をまいたミニヒマワリが元気よく育ち夏本番となりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。私は夏になるとかき氷屋巡りをして夏の暑さを楽しんでおります。私はこの度、新しく広報委員会のメンバーに加わることとなりました。皆様に楽しんでいただけるような広報誌をお届けしたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

(地域連携室：角田絵美)



ふじもと ひかり
藤本 光先生

出身：神戸市
趣味：キャンプを始めようと道具はそろえたのですが、まだ行けていません…。



お医者さんを紹介します

仕事をしていてどんなところに
やりがいを感じますか？

長期入院の方が多く、社会に戻っていきける姿を見れることや、人生の長い時間にかかわれることが面白く、やりがいを感じます。

精神科を選んだ理由

学生の時から精神科にしようと思っていました。小児科の実習で、精神的な部分にかかわれたらと思ったのがきっかけです。

みなさんに一言どうぞ

一生懸命頑張っていきますのでよろしくお願ひします。

医療法人社団 東峰会
関西青少年サナトリウム

ひるば

敷居の低い 癒しの場としての病院をめざして

発行 地域連携室

〒651-2403
神戸市西区岩岡町西脇838番地
TEL 078-967-1202(代表)
FAX 078-967-3626
URL <http://www.tohokai.jp/>
Email office@tohokai.jp

2023年
7月号
第168号



「まちで暮らす」「まちで働く」自分らしい生活を送る ～就労支援の事業所紹介②～

Amu(あむ)は令和5年4月にオープンしたばかりの、就労継続支援B型事業所です。一緒に楽しく働いてくれる利用者さんを募集中です!



Amuはまちなかで暮らす障がいをお持ちの方が、働くことの楽しさを見つけ、やりがいを感じられることを大切にしています。さらには人と人、人と地域がつながり、編み合わさることで、ひとり一人が自分らしく色鮮やかな生活を送っていただけることを目指しています。

病院横のレストランの運営に加え、まちの中でのカフェの運営も行っています。仕事の内容として、お菓子作り・袋詰め・盛り付け・コーヒーなどの飲み物の用意・接客・店内用デコレーション作成、スタンプ押し、割りばしの袋入れ、洗濯、消毒作業、清掃、洗い物、自主作品作りと多くの仕事を用意しており、どなたでも気軽に仕事ができるよう工夫しています。

レストランでは美味しいランチ、カフェでは美味しいお菓子やコーヒーを用意しています。ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。



就労継続支援B型事業所 Amu

〒651-2414
神戸市西区大沢1丁目6-7
シャルマン岩岡1-A
電話番号 (078) 939-6020



外来担当医のご案内

外来再診担当医 受付時間 8:50 ~ 15:00

診察時間	月	火	水	木	金	土
午前診 9:15~12:00	狩場 9:40~	鬼頭	内藤	瀬川	佐伯	当番医
午後診 13:00~16:50	大崎	西村	岡本	瀬川14:00~15:00 吉田	頼 橋本	—

初診外来・入院 担当医 曜日別に下記の常勤医師を中心に、上記の外来再診担当医以外の医師が診察します(順不同)

	月	火	水	木	金	土
堀本	藤本	橋本	塚本	河村	当番医①	
橋本	吉田	塚本	藤本	大崎	当番医②	
岡本	内藤	大崎	狩場	堀本	当番医③	
塚本	堀本	藤本	佐伯	狩場		
吉田	頼	頼	橋本	岡本		

専門外来担当医のご案内

- ☆<児童思春期外来> 毎週月曜午後 **完全予約制** (担当：内藤医師)
- ☆<発達障害専門外来> 第3金曜午後(月1回) **完全予約制** (担当：上月医師)
- ☆<高齢者外来> 毎週火曜午後 **完全予約制** (担当：阪井医師)

編集後記

春の終わりに種をまいたミニヒマワリが元気よく育ち夏本番となりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。私は夏になるとかき氷屋巡りをして夏の暑さを楽しんでいます。私はこの度、新しく広報委員会のメンバーに加わることとなりました。皆様楽しんでいただけるような広報誌をお届けしたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

(地域連携室：角田絵美)

* 院内バザーを開催しました! *

昨年に引き続き院内バザーを実施しました。病院内外の関係者の皆様にはたくさんの物品の提供やご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

病棟の患者さんと「そなんいらん!」「それ買うわ!」など普段なかなかできない交流ができました。スタッフとしても、とても元気をもらえる日になりました。

恒例のたこ焼きは、院内スタッフみんなで心を込めて一生懸命焼きました。新入職スタッフや他部署間でわいわい言いながらひたすら焼き続けましたが、こういった交流も本当に久しぶりでした。

「昔はこんな事もしてね…」など話す自分に年を重ねたことを実感しつつ、関西青少年サナトリウム伝統の味をこれからも後世に引き継いでいかなければいけないなあと思いました。

以前はたくさんの模擬店などを中庭で行っていました。患者さんに楽しんでもらいたい!と実施していましたが、コロナ以降レクをはじめ病院での行事が大幅に減少し、我慢を強いることが多かった中、こうして細やかではありながらも催しができたことにほっとしています。今後もこうした活動が戻り、患者さん、職員共々たくさんの笑顔が広がりますように。

(デイケア看護師 伊藤寿)



健康一口メモ 「熱中症について」

精神科のお医者さんに聞きました

夏本番も迫っていますが、お身体の調子はいかがでしょう。夏を乗り切るために今回は熱中症についてお話したいと思います。

厚生労働省の集計によると、平成25年6月～9月に医療機関を受診し熱中症関連の診断を受けた人数は407,948人で、熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者になるそうです。高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに対するからだの調整機能も低下しているため、注意が必要です。また子どもも体温の調整能力がまだ十分に発達していないので気を配る必要があります。

熱中症を予防するためには、暑さを避けることと、こまめに水分を補給することが大切です。暑さを避ける方法として、①扇風機やエアコンで温度をこまめに調整、②遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用、③外出時には日傘や帽子を着用(『熱中症警戒アラート』発表時には外出をなるべく控えましょう)、④天気の良い日は日陰の利用、こまめな休憩、⑤吸湿性・速乾性・通気性のよい衣類を着用、⑥保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす、などがあります。そして、室内でも外出時でも、のどの渇きを感じていなくてもこまめに水分・塩分などを補給しましょう。

熱中症の症状には、めまい、立ちくらみ、大量の発汗、生あくび、筋肉痛、筋肉のこむら返りなどがあり、症状がすすむと、頭痛、嘔吐、虚脱感、倦怠感、集中力・判断力低下などを引き起こします。熱中症が疑われたら、①エアコンが効いている室内や風通しのよい日陰など涼しい場所へ避難する、②衣服をゆるめ、からだを冷やす、③水分・塩分、経口補水液などを補給する、ようにしましょう。

厚生労働省のホームページに熱中症予防のための分かりやすいリーフレットや資料がありますので、ぜひご活用下さい。

みなさんで力をあわせて
熱中症に打ち勝ちましょう。

医局 大崎 活貴

